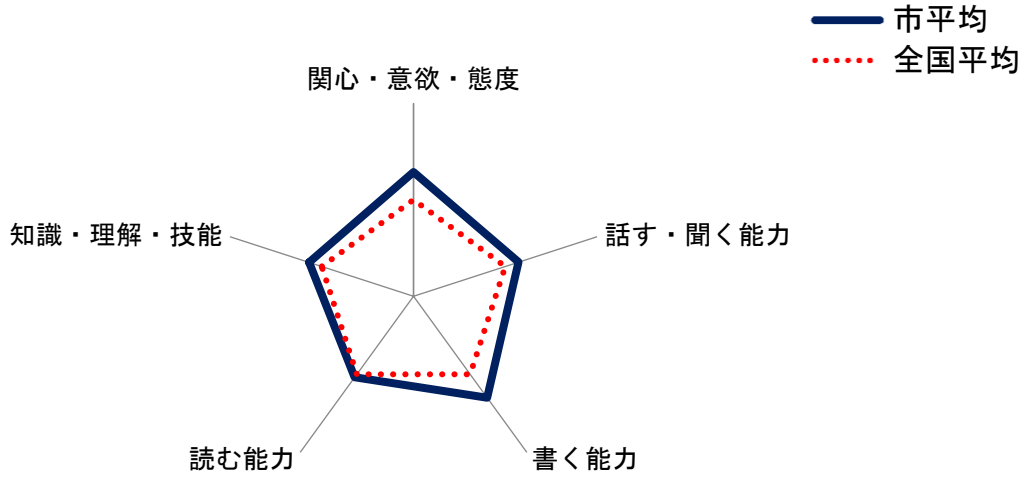
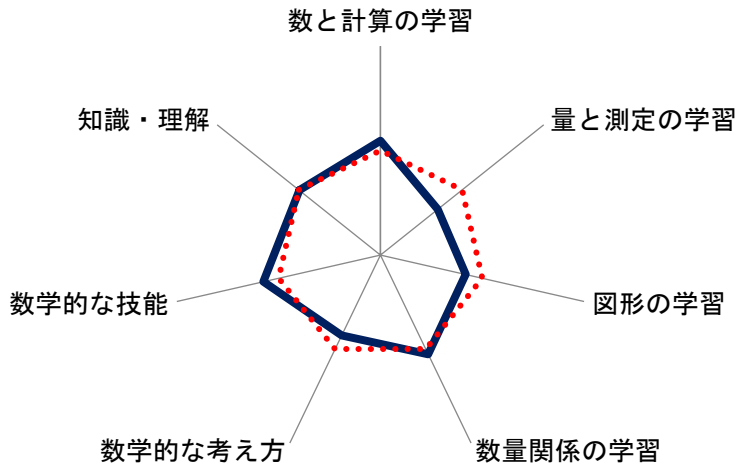


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

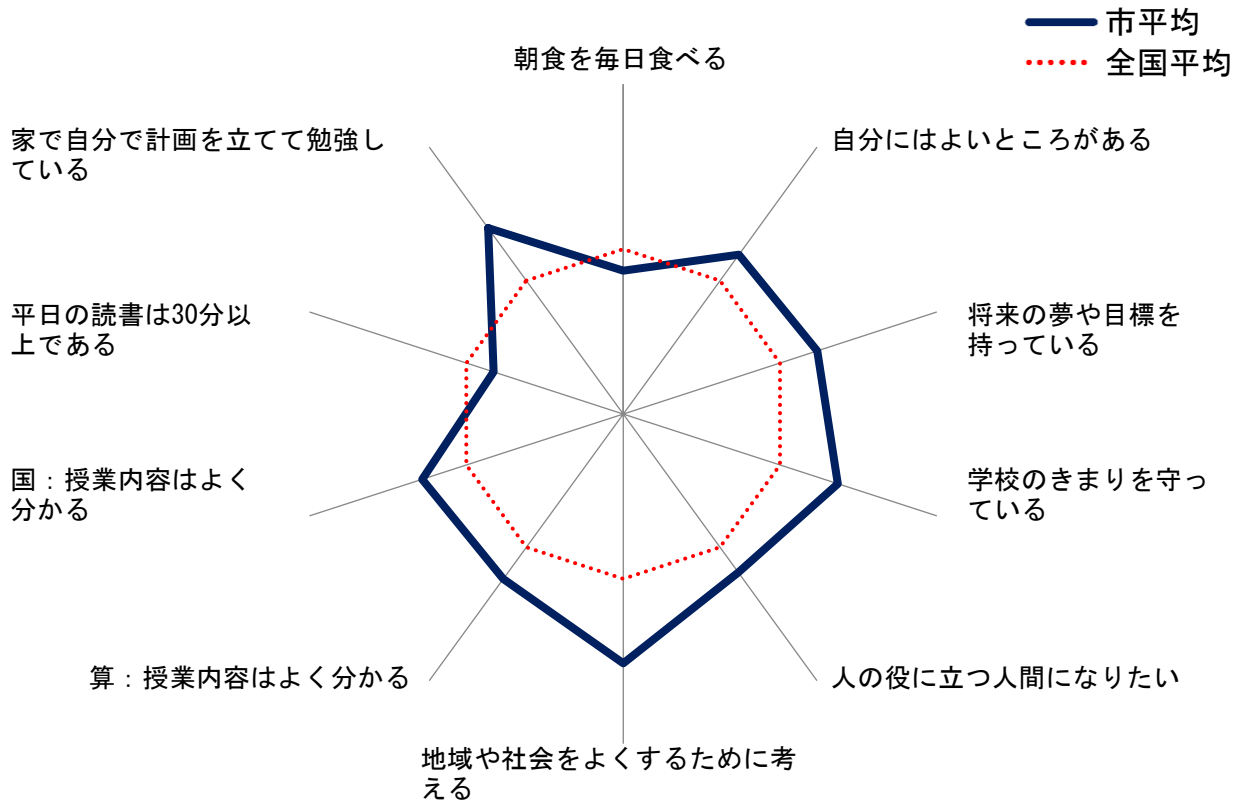
【国語】



【算数】



○ 児童質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語は全ての項目が全国平均とほぼ同じか上回っている。算数では、「量と測定の学習」の項目が全国平均を大きく下回っており、今後、領域におけるつまずきに留意した指導を行うことで、知識と活用を一体的に捉えた学力を育成することが望まれる。

児童質問紙調査では、多くの項目が全国平均を上回っている。特に、「地域や社会をよくするために考える」の項目が全国平均を大きく上回っている。「平日の読書は30分以上である」の項目は昨年度に引き続き、全国平均を大きく下回っており、読書に親しむ習慣づくりに努める必要がある。「朝食を毎日食べる」の項目が全国平均を下回っていることから、学校と家庭、地域が連携して、基本的な生活習慣の確立に努めることが望まれる。